

新明和工業株式会社  
カネパッケージ株式会社  
2025年7月16日

## 新明和工業とカネパッケージが、マングローブ植林に関する業務提携を締結 － フィリピンでの植林活動によるCO2削減で、カーボン・オフセットに関する事業スキームを構築－

このたび、新明和工業株式会社(所在地:兵庫県宝塚市、代表取締役社長:五十川 龍之、以下「新明和工業」と)と カネパッケージ株式会社(所在地:埼玉県入間市、代表取締役社長:金坂 良一、以下「カネパッケージ」と)の2社は、マングローブ植林活動、およびマングローブの推定炭素蓄積量の測定とそのクレジット化を志向した業務提携を結びました。

### ＜業務提携に至った背景＞

地球温暖化対策において、日本政府は2030年度に温室効果ガスを2013年度比で46%削減、2050年までにカーボンニュートラルを実現するという公約を掲げており、これを達成する手段の一つとして、温室効果ガスの排出量をオフセットする「カーボン・クレジット」が示されています。

こうした中、輸送用機器メーカーである新明和工業においても、CO2排出削減に努めており、各生産拠点において省エネ活動や再生可能エネルギー由来電力の利用比率引き上げなどに取り組む中、現在推進中の長期経営計画[SG-Vision 2030]では、収益拡大を志向し、業績に寄与する新事業の創出にも取り組んでいます。

一方、緩衝材設計・梱包・物流業を営むカネパッケージは、1996年にフィリピンに製造拠点を設けたことをきっかけに、同国のマングローブ林乱伐に触れ、自然保護区内における森林保全活動として2009年からマングローブ植林活動を開始、現地の市民団体に生育管理を委託するなど、本業と並行して社会貢献活動にも注力しています。本活動を通じて同社が植林したマングローブの数は、のべ1,200万本以上に及んでいます。

今般の業務提携は、新事業のシーズを探していた新明和工業が同社との出会いを契機にフィリピン国内でのマングローブ植林活動を知り、2社が連携することで、「脱炭素」という社会課題への貢献と、各社が排出するCO2排出量のオフセットを具体化できる可能性に着目し、双方の意向が一致したことから提携に至りました。

本提携において、新明和工業はマングローブ林における推定炭素蓄積量の測定および算定方法確立に向けた技術面を、カネパッケージはフィリピン政府機関とのカーボン・クレジット制度策定に向けた働きかけおよび現地での植林管理等を担うこととし、第一段階としてマングローブ林に由来するカーボン・クレジット制度の新設および認定取得、第二段階として、認定を受けたカーボン・クレジットによる両社のCO2排出量の一部のカーボン・オフセット、各々を目指して取り組んでまいります。

### ＜各社の役割＞

- 新明和工業：マングローブ林における推定炭素蓄積量の測定・算定方法技術の確立
- カネパッケージ：フィリピン政府機関とのカーボン・クレジットに関する交渉および現地での植林管理等

### ＜2社の共創スケジュール＞

	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
クレジット化に向けた各種調査						
フィリピン政府との各種調整						
CO2測定・算定手順の検証・確立						
フィリピンにおけるマングローブ植林活動						

## <企業概要>

### 新明和工業株式会社

1920年の創業以来、グローバルな社会のニーズをカタチにしたさまざまな製品・サービスを生み出す中で事業領域を広げ、現在は、特装車、パーキングシステム、産機システム、流体、航空機これら5つの事業を柱に展開しております。グループ内で開発から製造、販売、メンテナンスまでを一貫して手掛けていることを強みに、国内グループ会社20社と17の海外拠点を通じて、170か国を超える国・地域に多様な製品・サービスを提供しております。

### カネパッケージ株式会社

“すべてのステークホルダーの皆様に「驚き」と「感動」と「安心」をご提供する”ことをモットーに、「包む」技術を進化させ、「もの」を包むだけではなく、お客様の大切な「まごころ」も大切に包み、空気をきれいにする夢のパッケージを世界のより多くの国と、一人でも多くのお客様に提供できるように邁進しております。主力の梱包事業では、「究極の緩衝設計」を駆使し、梱包材のダウンサイジング化、省資源化、積載効率のUP、トータル梱包材物流コストの効率化を提案しております。



業務提携締結を記念して

(S) 桜原取締役 (S) 五十川社長 (K) 金坂社長 (K) 勝野取締役  
[(S) 新明和工業 (K) カネパッケージ]

以上

### 新明和工業株式会社

#### 〈リリース内容に関するお問い合わせ〉

経営企画本部 広報部

〒665-8550 兵庫県宝塚市新明和町1-1 TEL:0798-56-5002

E-mail:pr@shinmaywa.co.jp <https://www.shinmaywa.co.jp/>

#### 〈本取り組みに関するお問い合わせ〉

新事業戦略本部 新事業開発部

〒230-0003 神奈川県横浜市鶴見区尻手3丁目2番43号 TEL:045-584-1324

### カネパッケージ株式会社

#### 海外事業本部

〒358-0046 埼玉県入間市南峯1095-15 TEL:04-2936-3031

E-mail:kanepa@kanepa.co.jp <https://www.kanepa.co.jp/>